

環境経営レポート

対象期間（令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日）

目次

1. 組織の概要等
2. 対象範囲
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標
5. 環境経営目標(原単位)
6. 環境経営計画
7. 環境経営目標の実績
8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容
9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無
10. 総括(代表者による評価と見直し・指示)
11. その他安全運転関係

発行日：令和8年3月20日（第16版）

<http://www.jusogroup.com>

株式会社ジオメイク

1. 組織の概要等

1) 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

株式会社ジオメイク
代表取締役 川村 豊

(2) 所在地

本 社 大阪府大阪市淀川区田川北二丁目4番10号
十三営業所 同 上
高槻支店 大阪府高槻市井尻二丁目30番6号

(3) 環境管理責任者氏名・担当者連絡先

責任者 代表取締役川村 豊 TEL:06-6308-3741
担当者 高槻支店 川村 護 TEL:072-669-0921

(4) 事業の内容

一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物収集運搬、道路・浄化槽・貯水槽
清掃作業等の請負

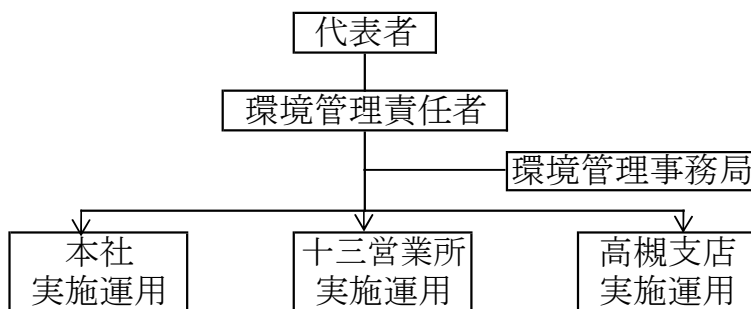
(5) 資本金

1,000万円

(6) 売上高（令和7年12月）

1,437 百万円

(7) 組織図



役割・責任・権限

代表者
環境経営方針の策定 環境管理責任者の任命 全体の評価と見直し・指示 課題とチャンスの明確化

環境管理責任者
システムの構築・運用 代表者への報告 事務局員・担当者の任命 環境会議の開催

環境管理事務局
文書・記録類の管理

全従業員
記録と報告

(8) 法人設立年月日

昭和45年 3月31日

2) 許可・登録の内容

① 大阪市一般廃棄物収集運搬業

許可番号 : 第 030045 号
許可年月日 : 令和6年 4月 1日
許可の有効年月日 : 令和8年 3月31日

② 大阪府産業廃棄物収集運搬業

許可番号 : 第 02700018134 号
許可年月日 : 令和6年 5月26日
許可の有効年月日 : 令和 11年 5月25日
事業の区分 : 積替え・保管を含まない

廃棄物の種類 : 1 燃え殻 2 汚泥 3 廃油 4 廃酸 5 廃アルカリ 6 廃プラスチック類 7 紙くず 8 木くず 9 繊維くず 10 動植物性残渣 11 ゴムくず 12 金属くず 13 ガラスくず 14 鋳さい 15 がれき類
以上15種類

③ 兵庫県産業廃棄物収集運搬業

許可番号 : 第 02803018134 号
許可年月日 : 令和8年 1月22日
許可の有効年月日 : 令和13年 1月21日
事業の区分 : 積替え・保管を含まない

廃棄物の種類 : 1 汚泥 2 廃油 3 廃酸 4 廃アルカリ 5 廃プラスチック類 6 紙くず 7 木くず 8 繊維くず 9 動植物性残渣 10 ゴムくず 11 金属くず 12 ガラスくず 13 がれき類
以上13種類

④ 京都府産業廃棄物収集運搬業

許可番号 : 第 02600018134 号
許可年月日 : 令和5年 5月2日
許可の有効年月日 : 令和 10年 4月25日
事業の区分 : 積替え・保管を含まない

廃棄物の種類 : 1 汚泥 2 廃油 3 廃酸 4 廃アルカリ 5 廃プラスチック類 6 紙くず 7 木くず 8 繊維くず 9 動植物性残渣 10 ゴムくず 11 金属くず 12 ガラスくず 13 がれき類
以上13種類

⑤ 奈良県産業廃棄物収集運搬業

許可番号 : 第 02900018134 号
許可年月日 : 令和5年 4月26日
許可の有効年月日 : 令和 10年 5月1日
事業の区分 : 積替え・保管を含まない

廃棄物の種類 : 1 汚泥 2 廃油 3 廃酸 4 廃アルカリ 5 廃プラスチック類 6 紙くず 7 木くず 8 繊維くず 9 動植物性残渣 10 ゴムくず 11 金属くず 12 ガラスくず 13 工作物の新築・改装又は除去に伴って生じたコンクリートの破片
その他これに類する不要物
以上13種類

3) 事業の規模・施設等の状況

	本 社	十三営業所	高槻支店
従業員数	6名	45名	35名
延べ床面	672.23m ²	同左	435.59m ²
敷地面積	1308.10m ²	同左	294.21m ²

保有車両の種類ごとの台数(台)

種類		本社	十三営業所	高槻支店
パッカー車	5t	—	1	—
	4t	—	2	—
	3t	—	15	13
	2t	—	5	—
ハキューム車	4t	—	—	1
	2t	—	—	3
ダンプ車	4t	—	3	—
	3t	—	1	—
	2t	—	1	—
道路清掃車		—	2	—
4t散水車		—	2	—
4tコンテナ車		—	2	—
2tパワーゲート車		—	1	—
2tWキャブ車		—	1	1
軽自動車		1	1	6
営業・乗用車		6	—	2

2. 対象範囲

① 対象組織は全社で次のとおり

本社・十三営業所
高槻支店

② 活動は当社事業のすべてで次のとおり

一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物収集運搬、道路・浄化槽・貯水槽
清掃作業等の請負

5) 処理実績(令和7年度)

処理量：一般廃棄物 31057.7 t
産業廃棄物 10019.0 t
浄化槽汚泥 719.7 t
し尿・汚泥 1611.2 t

3. 環境経営方針

美しい環境を守るため-----わたしたちができること

株式会社ジオメイク

環境理念

世界的な共通課題である環境保全に取り組むためまた、経済・環境及び社会的な観点でSDGsに取り組むため一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業を事業母体とした当社では「エコアクション21」に基づく環境マネジメントシステムを構築し、環境負荷の軽減に努め未来に繋ぐ生活環境を、継続改善して行く為に循環型社会の推進に寄与します。

基本方針

環境保全を考慮した活動を踏まえ、当社は以下の項目を重点課題として取り組み、限りある資源を大切にしていきます。

- ① 燃料・電気の使用量を効率的に利用し二酸化炭素排出量の削減。
- ② 水などの資源節減の推進と廃棄物リサイクルの向上。
- ③ 顧客での廃棄物分別化の貢献。
- ④ 近隣に対する環境コミュニケーションの推進。
- ⑤ 環境関連法規制等の遵守。
- ⑥ グリーン購入の推進。

当社は、環境教育を通じて従業員にこの環境経営方針を周知徹底させると共に、知識や認識を高め環境保全活動の向上に努めます。

この環境経営方針は内外に向けて公表します。

制定日：2010年 7月 1日

改定日：2023年4月1日

株式会社ジオメイク
代表取締役 川村 豊

4. 環境経営目標

平成30年度を基準年度として、全社及び支店ごとの総量目標は次のとおりです。
また、PRTR法対象となる化学物質は使用していません。

全社【本社・十三営業所、高槻支店】CO2排出係数:電力= 0.434 ガソリン= 2.32 軽油= 2.58 ガス= 3.00

項目	平成30年度 (1~12月)	令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		削減率			削減率			削減率		
単位	全社	全社	本社・十三営業所	高槻支店	全社	本社・十三営業所	高槻支店	全社	本社・十三営業所	高槻支店
二酸化炭素排出量 kg-CO2/年	748,118	695,750	502,253	193,497	689,866	496,852	185,649	664,777	481,749	183,631
		—	—	—	—	—	—	—	—	—
電力の使用量 kWh/年	94,683	88,055	48,731	39,324	89,002	48,207	38,901	86,162	47,683	38,478
	削減%	7%			8%			9%		
ガソリンの使用量 ℓ/年	16,697	15,528	9,148	6,380	15,695	9,050	6,311	15,194	8,952	6,243
	削減%	7%			8%			9%		
軽油の使用量 ℓ/年	250,793	233,237	172,347	60,891	230,730	170,493	60,236	228,222	168,640	59,581
	削減%	7%			8%			9%		
一般廃棄物排出量 袋/年	1,434	1,334	1,302	32	1,319	1,288	31	1,305	1,274	31
	削減%	7%			8%			9%		
水使用量 m ³ /年	5,957	5,540	2,795	2,745	5,480	2,765	2,716	5,421	2,735	2,686
	削減%	7%			8%			9%		
ガス使用量 m ³ /年	7,081	6,585	5,075	1,510	6,515	5,020	1,494	6,444	4,966	1,478
	削減%	7%			8%			9%		
グリーン購入 エコ商品購入	75%以上	75%以上			75%以上			75%以上		
顧客への環境貢献	年5回	年5回			年5回			年5回		

※電力のCO2排出係数は、関西電力の2024年度実績調整後排出係数

5. 環境経営目標(二酸化炭素にかかる原単位目標)

令和2年度を基準年度として、二酸化炭素にかかる原単位目標は次のとおりです。

全社【本社・十三営業所、高槻支店】

項目	令和2年度 (1~12月)	令和3年度~令和7年度(5年間は基準年度値と同じとする)		
		令和2年度値以下を維持		
単位	全社	全社	本社・十三営業所	高槻支店
ガソリンの使用量 L/t	0.39	0.39	全社として目標設定している。	
kg-CO2/t	0.90	0.90		
軽油の使用量 L/t	7.17	7.17		
kg-CO2/t	18.50	18.50		

※二酸化炭素について、令和2年度実績値を基準として原単位目標を設定した。

原単位指標:ガソリン・軽油⇒収集運搬量(t)

6. 環境経営計画

環境経営目標を達成するために本社・十三営業所及び高槻支店で次の環境経営計画に取り組みました。

(令和7年1月～令和7年12月)

環境経営目標	環境経営計画	本社 十三営業所	高槻支店
1. CO2削減 ①電力消費量削減	不要時の消灯	○	◎
	エアコン運転停止時の電源オフ	○	◎
	エアコンの温度管理の徹底	△	◎
②ガソリン・軽油消費量の削減	車両の点検整備の徹底	○	◎
	アイドリングストップ	△	◎
	エコドライブの徹底	△	◎
2. 廃棄物排出量の削減	廃棄物分別の徹底	◎	◎
	不用紙の裏面等利用	△	△
3. 水道使用量の削減	洗濯・洗車時の節水の徹底	△	◎
	手洗い時の節水の徹底	○	◎
4. ガス使用量の削減	浴室の利用時間を限定する	△	◎
5. グリーン購入	エコマーク商品の率先使用	◎	◎
6. 環境配慮活動	顧客への分別の啓発	◎	◎

7. 環境経営目標の実績

- (1) 令和7年度の環境経営目標に対する数値実績は、下記のとおりでした。
【本社・十三営業所、高槻支店】

項目	本社及び支店ごとの環境経営目標の実績と評価								
	本社			本社・十三営業所			高槻支店		
	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
電力の使用量 kWh/年	88,055	89,316	×	48,731	54,558	×	39,324	34,758	◎
ガソリンの使用量 L/年	15,528	6,857	◎	9,148	4,302	◎	6,380	2,555	◎
軽油の使用量L/年	233,237	286,600	×	172,347	227,164	×	60,891	59,436	○
CO2合計 Kg-CO2/年	695,750	810,945	×	502,253	634,068	×	193,497	172,602	○
一般廃棄物排出量 袋/年	1,278	1,161	○	840	791	◎	438	370	◎
水使用量 m ³ /年	5,540	6,136	×	2,795	4,167	×	2,745	1,969	◎
ガス使用量 m ³ /年	6,585	5,615	◎	5,075	4,775	○	1,510	840	◎
グリーン購入	75%以上	75%以上	◎	75%以上	75%以上	◎			
エコ商品購入									
顧客への環境貢献	年5回	年5回	◎	年5回	年5回	◎			

◎:十分達成 ○:目標達成 ×:目標未達成

- (2) 令和7年度の二酸化炭素にかかる原単位実績は、下記のとおりでした。

項目	本社及び本社・十三営業所、支店ごとの原単位目標の実績と評価								
	本社			本社・十三営業所			高槻支店		
	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
ガソリンの使用量 L/t	0.39	0.26	○	本社評価としている					
軽油の使用量L/t	7.17	5.37	○						

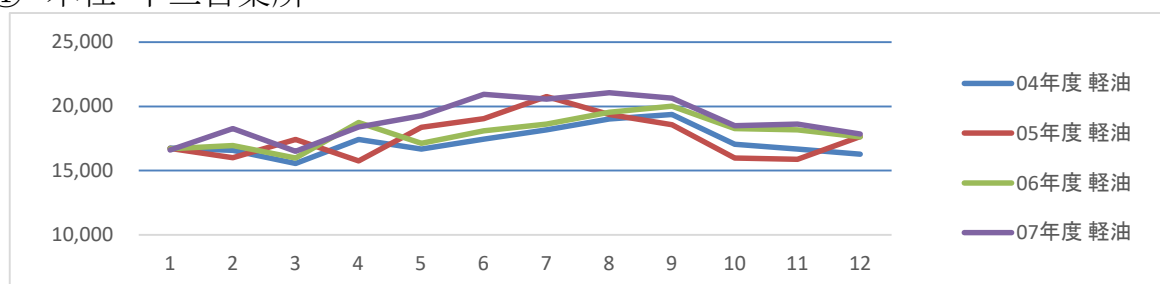
原単位では全社で、ガソリン、軽油ともに達成出来た。

- (3) 目標未達成の主な要因

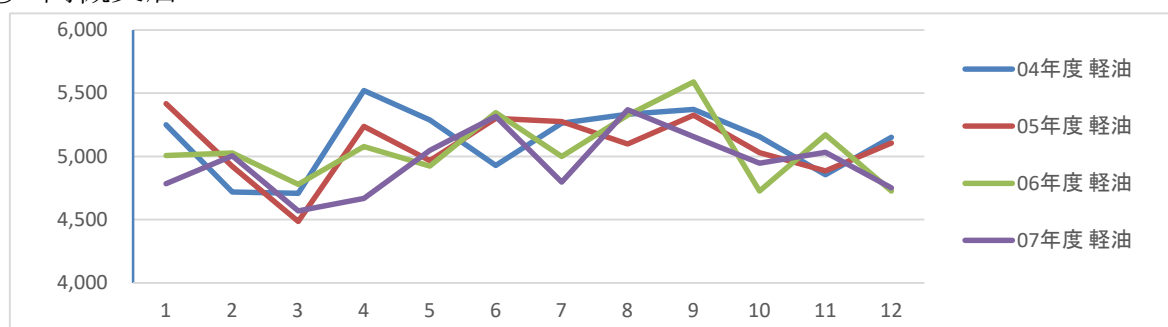
十三営業所において、業務過多による、事務職の残業、遠方作業の増加により電力消費量、軽油使用量の目標が達成できなかった。

- (4) 軽油経年使用量 (単位 0)

① 本社・十三営業所



② 高槻支店



8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境経営計画の取組結果と評価は次のとおりで次年度に向けても全ての項目に取り組んでいきます。

(令和7年1月～令和7年12月)

環境経営目標	環境経営計画	評価	今後の対応	次年度取組
1. CO2削減 ①電力消費量の削減	不要時の消灯	○	今後も継続実行が必要	実施
	エアコン停止時の電源オフ	○	今後も継続実行が必要	実施
	エアコンの温度管理の徹底	△	今後も継続実行が必要	実施
②ガソリン・軽油消費量の削減	車両の点検整備の徹底	△	今後も継続実行が必要	実施
	アイドリングストップ	△	今後も継続実行が必要	実施
	エコドライブの徹底	○	今後も継続実行が必要	実施
2. 廃棄物排出量の削減	廃棄物分別の徹底	○	今後も目標値を上げて	実施
	不用紙の裏面等利用	×	継続実行が必要	実施
3. 水道使用量の削減	入浴・洗濯・洗車時の節水	△	今後も継続実行が必要	実施
	手洗い時の節水の徹底	○	今後も継続実行が必要	実施
4. ガス使用量の削減	浴室の利用時間の制限	×	今後も継続実行が必要	実施
5. グリーン購入	エコマーク商品の率先使用	○	今後も継続実行が必要	実施
6. 環境配慮活動	顧客への分別の啓発	○	今後も継続実行が必要	実施

※評価 ○:良好 △:不十分 ×:未実施

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果

並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。なお、関係当局などからの違反等の指摘は過去3年間ありません。

当社に係る主要な環境関連法令

法令名	関係規定	当社対応	遵守確認
廃棄物処理法	処理業許可	許可証	遵守
浄化槽法	清掃業許可・登録	許可・登録証	遵守
悪臭防止法	敷地境界基準	脱臭機管理	遵守
NO _x /PM法	廃ガス規制基準	ディーゼル車	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコンフロン	点検記録・廃棄時	遵守
道路交通安全法	運転基準	積載量のチェック	遵守
消防法	消火器設置	消火器	遵守

10. 総括(代表者による評価と見直し・指示)

高槻支店に関して、毎年1%削減を目標(計画)としている為、計画値と実績の幅が小さくなってきており、次年分は設定を見直す事とします。

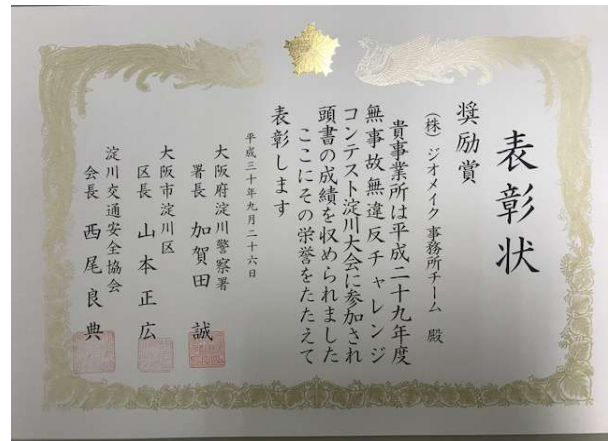
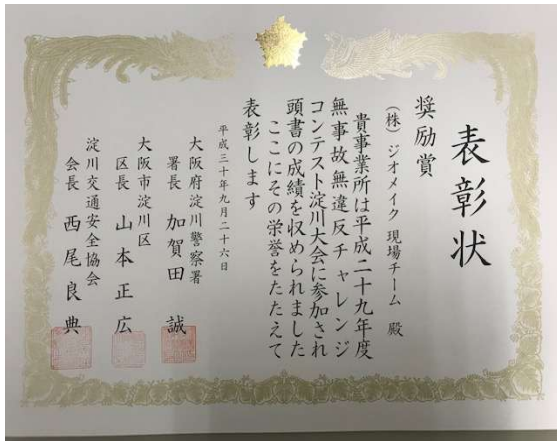
十三営業所に関しては、大阪市委託業務の資源プラスチック収集の受注等、定期作業拡大が続いており、軽油使用量、水道使用量、電力使用量が売上拡大と共に増加し続いているので、留意するとともにこちらも見直します。

実働台数、人員も増加している事が、大きな要因ではあるが、EA21を継続していく上でどれくらい自分たちが、それぞれを消費しているかを把握させる様に努めます。

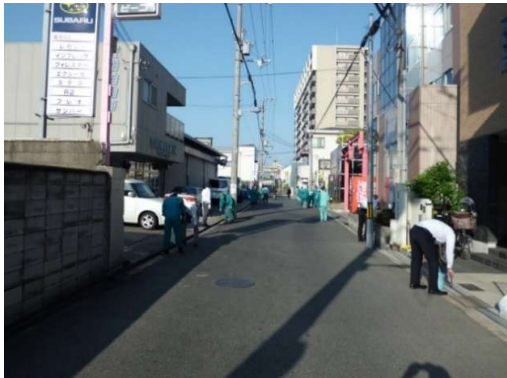
多用な中、各従業員、意識もって取組でおります。

11.その他安全運転関係

本業以外にも弊社は、交通安全に寄与するため毎年チャレンジコンテストに参加しております。



また、毎月1日には地域活動の一環として会社周辺等を清掃しております。



十三・本社



高槻支店

※ 次回環境経営レポート作成予定時期：令和7年3月